

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	福井県民生活協同組合	代表者	竹生正人	法人・事業所の特徴	坂井市の北部ののどかな田園地域に立地しており、同敷地内に通所介護・認知症対応型通所介護・認知症対応型共同生活介護を併設しています。 県民せいきょうの理念「あなたらしさいつまでも」を念頭に置き、事業所独自として「えがお」という理念を掲げています。利用者だけでなく、家族、もちろん職員も笑顔でいられたらいいねという思いです。坂井きらめきでは、通いサービスが中心ですが、訪問を頻回に行う事で一人暮らしの方のサポートをしたり、宿泊を組み入れることで家族の介護負担を軽減できる様に心がけています。地域の行事に参加することが年々増え、交流の輪が広がってきています。
事業所名	県民せいきょう 小規模多機能型ホーム 坂井きらめきハウス	管理者	長谷川典子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	1人	1人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	全職員が利用者の興味や関心を探る中で「～したい」を引き出し・実現し、新たな「～したい」に繋がるよう取り組んでいきます 毎日のミーティングを継続し、利用者の情報共有や職員同士の情報交換を行っていきます	利用者の興味や関心事などを聞きだしても、職員間で情報共有ができておらず、「～したい」の実現に繋がっていません 毎日のミーティングが行えない日が続く事があった	職員が同じ目標を持って一丸となって取り組んでいくのがいいのではないかと、「地域資源」というと難しく考えがちだが、普段の様子や聞いた事などの記録をしっかりとする事で、その方の地域資源に気付いたり、見つけたりすることが出来ると思う	ご利用者の生活歴や想いを話せる場を作ることで「～したい」を引き出し、実現に向け取り組めるよう仕組み作りを行っていきます 毎日のミーティングを継続し、ご利用者の細かな情報の共有や職員同士の情報交換を行い日々のケアや「～したい」の実現に繋げていきます
B. 事業所のしつらえ・環境	家族参加型ののこにこファミリーデーを継続していきます 施設内の様子や取り組みなどを知っていただけるよう、地域の方や関係事業所の方に対しての施設見学会の機会を設けていきます	家族参加型ののこにこファミリーデー開催を継続し、多くの家族に参加していただいたが、家族の参加に偏りがあった 運営推進会議で施設見学会の機会を設け、施設内の様子や取り組みを知って頂く事ができた	見学などにも行きたいが、居たらいけない気がする やはり入りにくい感じがするため、職員の方に挨拶をされるとホッとする 事業所内に入りづらい人もいると思うので、事務所のホールのところに雰囲気分かるような写真を飾るといいのではないかと	家族参加型ののこにこファミリーデーを継続し、より多くのご家族が参加し、交流や悩みの相談ができる場になるよう企画、開催していきます 来訪者には職員から笑顔で挨拶し、気軽に立ち寄れる事業所を目指します
C. 事業所と地域のかかわり	大関地区のまちづくり協議会への参加を継続していきます 地域でのサロンへの参加や、地域の方にきらめきへ来て頂き職員や利用者との交流会を定期的開催していきます	大関地区の行事やイベントに参加することができた 地域でのサロンへの参加やきらめきでの地域の方との交流を行う事が出来た	地域の行事にも参加していただいている 大味下区民には「AEDの使用をお願いしてあるから緊急時には坂井きらめきハウスに行って欲しいと伝えてあるので、今後とも宜しくお願ひしたい 定期的に出張サロンしている地区があるのはいいと思う	大関地区の行事やイベントへ参加していきます 地域で開催されているサロンへの参加やきらめき開催のサロンを継続し、地域の方との交流の場を増やし、深めることで地域の方が気軽に困りごとを相談できるような関係作りを行います

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	住み慣れた地域の行事などに参加出来るよう、送迎や訪問時に利用者の地域の情報を収集し、利用者が行事等に参加し地域との繋がりが持てるよう働きかけていきます	送迎や訪問時に地域の情報収集することが出来なかった 送迎や訪問時に利用者の自宅近所の方や繋がりが有る方と挨拶を交わし、何かあれば連絡いただけるよう声かけする事はできた	繋がりを作ることを目的にするのではなく、その方のしたいことを実現するために取り組んでいくといいのではないかな	ご利用者を取り巻く地域資源を知り、住み慣れた地域での生活がより安心して継続できるよう、地域の方と協力体制や関係性が築けるよう働き掛けていきます
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の心配事や困りごとなどを民生委員の方を通して気軽に相談できる様な時間を設けていきます 施設内を見て頂きながら、実際に10の基本ケアの取組みを知って頂く機会を作ります	個人的な内容も多く、運営推進会議の中ではなかなか相談できる雰囲気ではなかった 施設見学の際に、10の基本の取組みを知って頂く事ができた	地域での行事やきらめきの行事等について話し合うことで、地域の特性や課題が見えてくるのではないかな	地域での取組みや行事への参加を通して地域の特徴や課題を知り、話し合える場となるような会議になるよう、会議内容の見直しを行っていきます
F. 事業所の防災・災害対策	いざと言う時に地域の方と連携できるような防火・防災訓練を開催していきます 防犯訓練についても警察に相談し開催していきます	地域の方にも協力していただき、夜間帯を想定した防火訓練を行うことができた 防犯訓練に関しては行う事ができなかった	グループホームも併設しているので、いざと言う時のために食料の備蓄などしっかりと準備しておく必要がありますね	いざと言う時に地域と連携して動けるような防火・防災訓練を継続していきます 災害時の備蓄をしっかりと行い、全職員がスムーズに動けるよう訓練していきます

